

報告第29号

平成29年度公益財団法人宇治市野外活動センター事業並びに決算の報告について

地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき、平成29年度公益財団法人宇治市野外活動センター事業並びに決算について、別紙のとおり報告する。

平成30年9月18日提出

宇治市長 山本 正

30公財宇野活第59号

平成30年6月27日

宇治市長 山本 正様

公益財団法人宇治市野外活動センター

代表理事 杉本 厚夫

平成29年度公益財団法人宇治市野外活動センター

事業報告および決算報告について

平成29年度公益財団法人宇治市野外活動センター事業報告および決算報告について、別紙のとおり承認されましたので報告します。

議案第1号

平成29年度公益財団法人宇治市野外活動センター事業報告について

平成29年度公益財団法人宇治市野外活動センター事業報告について、別紙  
のとおり承認を求める。

平成30年6月24日提出・承認

公益財団法人宇治市野外活動センター  
代表理事 杉本厚夫

平成29年度

公益財団法人宇治市野外活動センター

事 業 報 告 書

平成29年度 公益財団法人宇治市野外活動センター事業報告書

事 業 名	内 容	備 考
1. 活動支援事業 (定款第4条第1号 野外活動の奨励及び援助)	センター利用者の円滑な活動を支援するため、天体観察での天文ボランティアの手配や創作活動の指導・助言を行うとともに、農業体験やふるさと体験等の活動を紹介し、その実施について調整を行った。	
2. 野外活動奨励事業 (定款第4条第4号 野外活動の奨励及び援助) (定款第4条第3号 野外活動の開する調査及び研究)	参加無料のイベントを開催し、市民が気軽に野外活動センターの利用が促進されることを目指したもの。また、活動プログラムの充実を図るために最新情報の収集や、ホームページ、SNSでの情報発信を行った。  総参加人数 10,812名	(H28年度総参加人数) 11,664名
(1) グラウンド・ゴルフ講習会 &春の感謝デー	日頃のグラウンド・ゴルフ利用者に感謝の気持ちを込めて、1日無料でプレーしていただける日を設けた。また、新たにグラウンド・ゴルフを始めようと思っている方を対象に、基本のプレーの仕方及び、アクトパル宇治での大会参加方法などを含め、30分間の講習会を行った。  4月7日が雨天のため、急きよ21日に延期した。7日に来られた方には無料でプレーをしていただいた。	実施日 4月7日(金)・4月21日(金)  参加人数 2日間合計 計30名 (H28年度参加者数) 28名
(2) アクトパル春まつり	地元や福祉施設等の協力で桜の広場に、陶芸展示販売、模擬店、一般募集をしたフラダンスなどのステージパフォーマンス、〇×クイズなど多彩な催しを行った。施設全体を使つたクイズラリー、太陽観察、体育館でのスポーツ、集いの広場での地元特産品の販売、食堂テラス前のフリーマーケット、工作棟での木工ストラップ作りを行った。  また今回は、京都トヨペット(株)・トヨタ自動車(株)による、「ふれあいグリーンキャンペーン」を行い、式典や懇親式、ミスインター・ナショナル2017の方による募金とアサガオの種の配布などを行つた。また、水素自動車「MIRAI」の展示、京都府農林水産部による北山杉の丸太切り体験、笠取小学校の児童による未来の車絵画展示などもあわせて行つた。	実施日 4月9日(日)  参加人数 1,350名 (H28年度参加人数) 1,862名

(3) アクトバルであそぼう！

今回は新しい試みとして、集いの広場からスタートし、クイズを解きながらポイントを探し、設置したスタンプを押し、そろえると最後にアクトバルマップが完成する冒険クイズラリーを行った。解答者には抽選で賞品をプレゼントした。その他、大型望遠鏡を使つて太陽観察、工作棟で「竹トンボ作り」、桜の広場で丸太切り大会や玉入れ、綱引き等、数種類の遊び道具を用意し自然の中での遊び場を提供了。また(有)笠取ファームの協力で「野菜の収穫体験」も行つた。

(4) いきものとあそぼう！	実施日 6月4日（日）	参加人数 1,756名	(H28年度参加人数) 6月5日 592名 6月19日 166名（雨天のため2日間実施）
(5) 特別企画 山であそぼう！	実施日 7月9日（日）	参加人数 283名	(H28年度参加人数) 実施無し
(6) グランド・ゴルフ講習会 ＆秋の感謝デー	実施日 8月11日（金・祝）	参加人数 637名	(H28年度参加人数) 1,113名（150万人感謝デー）
(7) アクトバル秋まつり	実施日 9月16日（土）	参加人数 4名	(H28年度参加人数) 82名 ※送迎バス利用者16名
			笠取小学校の子供みこしや和太鼓演奏、いも掘り、もちつき、太陽観察、クイズラリー、工作、野菜の販売、陶芸展示販売、パン・焼き菓子・わわたがし・小物等の販売、ステージパフォーマンス、フリーマーケット、グラウンドゴルフ（有料）など多彩な催しを（有）笠取ファームと共に共催で行い、アクトバルで秋の一日を楽しんでもらつた。
			(H28年度参加人数) 3,040名

(8) 特別企画  
ハロワインをたのしもう！

ハロワインの盛り上がりにあわせ、イベントを行つた。前日とも雨だったが、22日はジャック・オ・ランタンづくりを実施。29日はハロウイン版クイズラリー、ジャック・オランタンづくり、マイムマイム、ピングauważ大会など、ハロウインにちなんだ企画をたくさん取り入れた。スタッフも仮装をして、参加者とともにハロワインの雰囲気を盛り上げた。

実施日

10月22日（日）・29日（日）  
2日間合計 102名

参加人数  
(H28年度参加人数)  
783名

(9) わいわいホリティー

簡単に作つて遊べる紙工作や塗り絵、月替わりの有料工作（ぶんぶんごま・扇・クリスマスリース・スノードーム）、巨大カルタ大会を行つた。また、大浴場の無料開放や、12月に三線とギターライブ、1月にアコースティックライブ、2月には京田辺折紙飛行機友の会による紙飛行機作りなど、冬の集客を目指した。

実施日

平成29年12月～平成30年2月の日曜日と祝日（全15回）  
参加人数 1,624名

参加人数  
(H28年度参加人数)  
1,988名

(10) 体育館であそぼう

体育館を無料開放して、卓球・バドミントン・ボール遊び・輪投げなど様々なスポーツの場を提供した。ハンドル操作で動くスイシング力一専用スペースを作り、小さなお子様も楽しめるよう工夫した。また、体育館利用のなかつた日にも特別に開放し、冬の利用促進をはかった。

実施日

12月10日（日） 112名  
1月21日（日） 130名  
2月11日（日） 98名  
2月12日（月・祝） 123名  
合計 463名

参加人数  
(H28年度参加人数)  
96名・24名  
62名・10名・118名  
16名

(11) 広場であそぼう

今回は雨天だつたため、ホールと体育館をメインに行つた。ホールでは豚汁の販売、ももちつきどふるまいもちの他に、ecoット宇治さんにも来ていただき、エコすごろくや将棋、竹馬などの体験コーナーを提供していただいた。体育館では、玉入れ、バドミントン、スイシング力一などの遊び道具を出し、雨天でも来てくださった方に楽しんでもらうことができた。

実施日

1月8日（月・祝） 152名  
笠取地域の住民を対象に、風呂を開放し地域との結びつきを深めるため交流の場を提供した。

参加人数  
(H28年度参加人数)  
257名

(12) 笠取地域交渉会

実施日  
1・2月の土曜日  
参加人数  
(H28年度参加人数)  
112名

## (13) 星空オープントー

天体観察施設を開放し、季節や天文現象に応じたテーマで星空解説や観望を行った。

実施日	参加人数	内容	(H28年度参加人数)
4月22日(土)	124名	「春の星座と木星を見よう！」	5月28日(土) 「春の星座と木星を見よう！」 220名
6月10日(土)	416名	「星空観察とホタルのお話」1	6月11日(土) 「星空観察とホタルのお話」1 365名
6月17日(土)	470名	「星空観察とホタルのお話」2	6月18日(土) 「星空観察とホタルのお話」2 560名
7月1日(土)	90名	「七夕の星をみよう！」	
8月5日(土)	0名 (大雨警報中止)	「夏の星座を見よう！」	8月6日(土) 「夏の星座を見よう！」 146名
10月21日(土)	0名 (雨天中止)	「秋の星座と星雲・星団」	11月19日(土) 「神話でつなぐ秋の星座」 24名
12月16日(土)	44名	「冬の星座を見よう！」1	
1月20日(土)	58名	「冬の星座を見よう！」2	1月14日(土) 「冬の星座を見よう！」 降雪中止 合計1,315名
	合計1,202名		

事業名	内容	備考
3. 活動体験事業 (定款第2条第2号 野外活動に関する事業の企画及び実施)	丁寧なサポートと充実したプログラムを提供するために、定員を設けた有料イベントを企画・野外活動体験事業を推進した。	(H28年度総参加人数) 3,224名
総参加人数 3,277名		
(1) 年間陶芸クラブ	前年度まで冬季陶芸クラブを行つていたが、年間でも陶芸を楽しむ方が増えたため、冬季だけのイベントから年間を通しての陶芸クラブへと移行した。募集は行わず、冬季陶芸クラブからの継続の方がほとんどで、月6回の陶芸の日を楽しめている。月に2回、地元陶芸家の講師として来ていただき、この1年で会員数も増え、平日の工作棟利用が増加した。	(H28年度総参加人数) 冬季陶芸クラブとして実施 34名
(2) 春の野草探しと ヨモギもちづくり	施設内のヨモギを摘んでもらい、そのヨモギを使って、ヨモギもちづくりを行つた。地元の方々に、餡の詰め方や、丸め方など指導をしていただいた。他にもノビル・ノカンゾウ・タンポポ・カラスノエン・ドウなどの野草を横んでみそ汁を作つたり、事前にスタッフが用意した様の塩漬けを昆布茶に入れて味わつてもらつた。	(H28年度参加人数) 4月6日(木)～平成30年3月31日(土) 47名 1,265名 冬季陶芸クラブとして実施 34名
(3) 平成28年度畠体験つき (収穫)	平成28年の11月に玉ねぎの苗植え、3月にじやがいもの種いも植え、野菜の種撒きを行つた。玉ねぎの苗が早生だつたことと、ベト病が流行してしまい、収穫の時期を早め、収穫をしてみた上で玉ねぎが小さい場合は、後日収穫に来てもらいうよう参加者に案内した。じやがいものは手ごろな大きさのものがたくさん取れた。	(H28年度参加人数) 4月23日(日) 10組40名 63組226名 11組42名 0名(中止)
(4) 田んぼ体験	地元農家の協力により、5月に「田植え」、9月に「稲刈り」の全2回コースで実施した。途中経過をホームページで公開し、稲の成長具合を都度紹介した。稲刈り後は用意していた笠取の新米で作ったおにぎりを試食し、精米した米(3kg)をプレゼントした。田植え、稲刈り、稲架かけ、足ふみ脱穀という工程を体験し、お米がどのようにできるのか学んだ。	(H28年度参加人数) 4月29日(土・祝) たまねぎ 6月24日(土) ジヤがいも 12組47名 11組45名 9月7日(日) 26組90名 63組244名 24組92名 9月9日(土) 23組88名 93名 90名

(5) お茶つみ体験＆茶だんご作り

研修室でお茶の歴史や種類、つみ方の説明をした後、施設内の茶園で茶つみをしてもらい、つんだ茶葉で製茶体験を行った。電子レンジを使って茶だんご作りにも挑戦し、お茶と一緒に試食してもらつた。

実施日	募集	応募	参加	(H28年度参加人数)
5月13日（土）	20組70名	31組118名	15組53名	87名
5月14日（日）	20組70名	59組232名	18組74名	84名
5月20日（土）	20組70名	35組144名	16組67名	66名
5月21日（日）	20組70名	64組272名	18組70名	87名
合計	80組280名	189組766名	67組264名	324名

(6) 特別企画  
ツリークライミングをしたのしもう！

小中学生を対象に、専門のスタッフの指導の下、専用のロープや安全保護具を利用しての木登りを楽しんでもらつた。1日3回のプログラムで行つた。11月は雨天のため中止となつた。

（7）とれたて！

じゃがじゃがクッキング

実施日	募集	応募	参加	(H28年度参加人数)
6月4日（日）	小中学生30名	38組58名	20組31名	38名
11月18日（土）	小中学生30名	15組23名	0名	46名
合計				合計 84名

(有) 笠取アーモムの烟でじゃがいも掘りど水菜の収穫を体験したあと、牧事棟でカレーライス、水菜のサラダ、じゃがいもドーナツなど、どれたての野菜を使ったアウトドア料理を楽しんでもらつた。今回はサプライズで玉ねぎの収穫体験もしてもらつた。

（8）流しそうめん大会

実施日	募集	応募	参加	(H28年度参加人数)
6月17日（土）	10組40名	23組91名	10組39名	38名
6月18日（日）	10組40名	54組216名	9組40名	46名
合計	20組80名	77組307名	19組79名	合計 84名

竹を割つて流し合づくり・竹の食器作り・食材の準備のあと、斜面に流し合を設置し、全長約30mの流しそうめんを体験してもらつた。

（9）虫ムシ大作戦！

実施日	募集	応募	参加	(H28年度参加人数)
7月15日（土）	14組50名	64組254名	14組53名	55名
7月16日（日）	14組50名	118組492名	14組57名	48名
7月17日（月・祝）	14組50名	108組464名	13組51名	52名
合計	42組150名	290組1210名	41組161名	合計 155名

草むらや川で虫の採り方や虫取り網の使い方を説明し、自由に昆虫採集をしてもらつた。その後、採集した昆虫を顕微鏡で観察したり図鑑で調べて観察シートを作成してもらつた。最後に力ブトムシをプレゼントした。

（10）虫ムシ大作戦！

実施日	募集	応募	参加	(H28年度参加人数)
7月23日（日）	10組40名	59組187名	12組40名	36名・41名 計77名 (2日間実施)

(10) 夏休み親子工作デー

木工指導団 (WOODY MAIE UJI) の指導のもと、用意しておいた木材を使って親子で協力しながら、課題作の「多目的スツール」作りを行った。初心者も多かったのでのこぎりの持ち方等基本から指導した。

	実施日	募集	応募	参加	
(11) ちびっこキャンプ	8月6日(日)	10組40名	43組116名	10組34名	(H28年度参加人数) 36名 ※送迎タクシー利用6名
	以前から要望の多かった小学生対象のキャンプを初めて企画した。ちびっこアウトドアでお世話になつている桜南大学のボランティアスタッフに協力を依頼し、1泊2日でキャンプ、キャンプファイヤー、川遊び、アウトドアクッキング、ゲームなどを楽しんでもらった。				
(12) 親子deキャンプ	8月19日(土)～20日(日)	小学生40名	64組106名	23組39名	(H28年度参加人数) 新企画
	常設テントに宿泊とバーベキュー、宇治市野外活動協会によるキャンプファイヤー、川遊びや流しそうめんなど、1泊2日で夏のアクションパルを満喫してもらつた。また、桜南大学ボランティアスタッフにも協力を依頼し、参加者家族と一緒に活動してもらい、イベントをサポートしてもらつた。				
(13) 陶芸教室「入門編」	9月2日(土)～3日(日)	10組40名	54組198名	10組39名	(H28年度参加人数) 37名
	地元陶芸家を講師に迎え、陶芸の基礎(たま作り、ひも作り、板作り)を実演していただいたあと、参加者に好きな作品を1人1つずつ作つてもらつた。6色の釉薬の中から色を決めてもらい、後日引き取りに来てもらつた。				
(14) 秋の味覚狩り	9月24日(日) AM 9月24日(日) PM 合計	10組40名 10組40名 20組80名	26組83名 21組65名 47組148名	10組41名 8組24名 18組65名	(H28年度参加人数) 40名 30名 合計 70名
	地元農家の方にご協力いただき、野菜の収穫、いもほり、栗拾いなどの季節に合わせた収穫体験や、炭火で焼いも・焼き栗をして秋の味覚を楽しんでもらつた。				
	実施日 9月30日(土) 10月1日(日) 合計	募集 10組40名 10組40名 20組80名	応募 77組279名 93組341名 170組620名	参加 12組44名 11組45名 23組89名	(H28年度参加人数) 40名 41名 合計 81名

(15) いもほり&クッキング

畑でいも掘りをしたあと、炊事棟でスイートポテト、大学いも、ダッヂオーブンを使つた石焼きいもなど、掘りたてのさつまいもを使つたおやつ作りを楽しんだが、台風の影響による大雨で両日とも中止となつた。

実施日	募集	応募	参加	(H28年度参加人数)
10月21日（土）	10組40名	35組136名	0名（中止）	36名
10月22日（日）	10組40名	52組197名	0名（中止）	35名
合計	20組80名	87組333名	0名	合計 71名

(16) 畑体験

(有)笠取ファームの協力により、「玉ねぎとじやがいもの栽培を体験してもらった。11月に「玉ねぎ苗の植え付け」、30年3月に「じやがいもの植え付け」を実施した。途中経過を参加者にホームページで公開し、苗の成長具合を都度紹介した。30年4月28日（土）に玉ねぎの収穫を行い、6月24日（土）にはじやがいもの収穫を予定している。

実施日	募集	応募	参加	(H28年度参加人数)
11月3日（金・祝）	13組50名	16組64名	11組42名	55名
3月17日（土）			11組35名	40名
(平成30年4月28日（土）			9組35名	47名

(17) アウトドアクッキング

今回は、地元イタリアンシェフに来ていただきながら、レシピの相談に乗つていただき、簡単に作れる炭火無しの生地でピザづくりを行つた。平成29年3月に完成したピザ窯を使って焼いたり、フライパンでも焼く方法も合わせて行つた。また、笠取でとれたさつまいもを使ったクリームシチューづくりも行つた。

実施日	募集	応募	参加	(H28年度参加人数)
11月5日（日）	10組40名	88組335名	10組40名	34名

(18) そば打ち体験

そば打ち工房の講師の指導のもと、研修室で家族（グループ）ごとに本格的なそば打ちを体験し、打ちたてのそばを試食した。お客様からのご要望に応え、今回は金曜日にもそば打ち体験の日を設け、土日のファミリー層以外にも来ていただこうとしたが、申込は少なかつた。

実施日	募集	応募	参加	(H28年度参加人数)
11月10日（金）AM	6組30名	1組5名	1組5名	実施無し
11月10日（金）PM	6組30名	1組1名	0名	実施無し
11月11日（土）AM	6組30名	6組27名	5組23名	17名
11月11日（土）PM	6組30名	6組24名	6組24名	20名
11月12日（日）AM	6組30名	12組50名	5組20名	27名
11月12日（日）PM	6組30名	10組43名	6組24名	26名
合計	36組180名	36組150名	23組96名	合計 90名

## (19) 秋のピクニック

施設周辺の紅葉を見つけてもらい、画用紙に貼りつけて落ち葉コレクションを作つてもらつた。烟で落ち葉たきや、笠取の秋の一日を楽しんでもらつた。

(20) ふるさとを味わおう！

実施日  
11月23日(木・祝)  
(有)笠取ファームの協力により、普ながらきな粉作りどちらしきを体験してもらい、烟での大根の収穫も行つた。石臼で大豆からひいたきな粉をもちこで試食したり、食堂で用意してもらつた大根炊き等、ふるさとの味を楽しんでもらつた。

募集 応募 参加  
10組40名 31組105名 10組34名  
(H28年度参加人数)  
41名

(21) クリスマスリースづくり  
(22) バウムクーヘンをつくろう！

実施日  
11月25日(土)  
11月26日(日)  
合計  
募集 応募 参加  
10組40名 17組64名 8組31名  
10組40名 48組185名 10組40名  
20組80名 65組249名 18組71名  
(H28年度参加人数)  
40名  
35名  
75名

自然に生えているツルや実を材料として事前に準備し、それらを自由に組み合わせて、オリジナルのクリスマスリース作りを楽しんでもらつた。

実施日  
12月3日(日) AM  
12月3日(日) PM  
合計  
募集 応募 参加  
10組40名 28組94名 10組36名  
10組40名 16組57名 11組42名  
20組80名 44組151名 21組78名  
(H28年度参加人数)  
31名  
37名  
68名

施設内の竹不足のために今回から芯棒を木に変更した。棒にアルミホ

イルを巻いて生地をぬり、炭火で焼く作業を何重にも繰り返し、アウ

ドアで手作りバウムクーヘン体験を楽しんでもらつた。

実施日  
12月10日(日)  
12月16日(土)  
12月17日(日)  
合計  
募集 応募 参加  
20組80名 52組226名 20組79名  
20組80名 18組68名 16組55名  
20組80名 50組206名 20組80名  
60組240名 120組500名 56組214名  
(H28年度参加人数)  
68名  
68名  
79名  
215名

(23) ミニ門松&鏡餅つくり & もちつき

実施日  
12月23日(土・祝)  
12月24日(日)  
合計  
募集 応募 参加  
10組40名 32組113名 9組32名  
10組40名 48組178名 10組40名  
20組80名 80組291名 19組72名  
(H28年度参加人数)  
39名(1回のみ)

(24) 陶芸入門クラブ

陶芸初心者を対象に、地元陶芸家の指導のもと、成形・削り・素焼き・絵付け・窯入れなど陶芸の全ての工程の体験をしました。また講師発表や、切り絵象嵌という技法を取り入れた作品作りを同じくクラスに切っていただきました。また、年間陶芸クラブの方と同様に展示会来場者（平成30年3月17日・18日）の2日間合計）29名活動し、入門クラブの中から年間陶芸クラブに入会された方もいた。イベント終了後には研修室で合同展示会を開催し、成果発表を行った。

実施日	募集	応募	参加	
1月2月の土曜日 (全8回)	20名	8組12名	7組11名	
		のべ参加人数	80名	(H28年度参加人数) 34名(冬季陶芸クラブ) のべ403名(全18回)

(25) 冬のまかハイキング

アクトバルから東笠取まで石碑や名木などについて説明を聞きながら地域の史跡を巡るハイキングを行った。地元椎茸農家の見学や、東笠取の左義長準備の様子を見学したり、地域についてのお話も聞かせてくれたなど、地元の方との交流も楽しんでもらった。ハイキング後は大浴場で温まってもらった。

実施日	募集	応募	参加	
1月14日(日)	30名	19組41名	17組35名	
	ポトフや五平餅を炊事棟で作り、山のキャンプファイヤー場へ行つて、たき火や七輪を囲んで食べる、寒い冬ならではのイベントを行つた。五平餅や鹿肉を焼いたり、たき火で焼きマッシュマロウを楽しんでもらい、家族団らんの時間を過ごしてもらつた。			笠取探険(1泊2日) 隆雪中止

(26) 冬のアウトドアクッキング

講師の指導のもと、研修室で家族(グループ)ごとに、笠取の名水を使って手打ちうどんを体験し、出来上がったうどんはそのままやあげうどんに調理し、試食してもらつた。余つたうどんはおみやげにした。そば打ち体験同様、お客様のご要望で平日にも実施した。

実施日	募集	応募	参加	
1月28日(日)	10組40名	47組184名	10組39名	
				新企画
				(H28年度参加人数) 実施無し
				25名
				25名
				合計 50名

(27) 手打ちうどん教室

地元農家の方にご協力いただき、工作機で菌の打ち方や椎茸の育て

方の説明後、菌打ち体験を行い、ほど木は各自持ち帰つてもらつた。

実施日	募集	応募	参加	
2月2日(金)	6組30名	4組12名	4組12名	
2月3日(土)	6組30名	15組65名	6組25名	
2月4日(日)	6組30名	19組77名	6組25名	
合計	18組90名	38組154名	16組62名	
			18組154名	(H28年度参加人数) 実施無し
			16組62名	25名
				25名
				合計 50名

(28) しいたけの菌打ち体験

実施日	募集	応募	参加	
2月25日(日) AM	10組40名	21組71名	8組24名	
2月25日(日) PM	10組40名	24組79名	7組20名	
合計	20組80名	45組150名	15組44名	(H28年度参加人数) 32名
				35名
				合計 67名

(29) 陶芸教室「ろくろ編」

地元陶芸家を講師に招き、電動ろくろでの陶器作りを体験してもらった。順番を待つ間は、手回しろくろを使って、お皿やお茶碗、コーヒー、カッパーなど自由に作品を作つてもらった。電動ろくろの作品は電子レンジでの乾燥を施し、高台を削る仕上げ作業も行つてもらつた。

実施日	募集	応募	参加	(H28年度参加人数)
3月4日(日)	10組40名	32組107名	13組36名	38名
(30) ちびっこアウトドア	小学生を対象に、ピザ・カレースープを屋食として野外炊事を楽しんだり、広場やアスレチックで遊んでもらった。県南大学ボランティアスタッフと連携し、学生を10名派遣していただき、当日のプログラム内のゲームを担当してもらつたり、子供たちのリーダーとして活動してもらつた。			*送迎タクシー利用6名(H28年度5名)
実施日	募集	応募	参加	(H28年度参加人数)
3月11日(日)	小学生40名	20組39名	20組37名	41名
(31) BBQをたのしもう!	行楽シーズンに向けたBBQ利用拡大を目指して、調理道具の種類や使い方、火の起こし方や調理方法を説明し、参加者に実践してもらつた。焼肉の他に、肉巻きごはんやあばら肉の串焼きなどのアレンジレシピも用意した。			
実施日	募集	応募	参加	(H28年度参加人数)
3月21日(水・祝)	10組40名	34組149名	8組31名	33名
(32) グラウンド・ゴルフ大会 (全11回)	定期的に主催大会を実施し、グラウンド・ゴルフを通して、自然とのふれあい、またプレーヤー同士の交流の場を提供した。3コース目がオープンした9月からは、参加定員を増やしたが、空調工事で食堂が休止となつたため、12月からは規模を縮小して実施した。			
実施日	募集	応募	参加	(H28年度参加人数 定員各60名)
4月15日(土)	70名	76名	4月16日(土)	70名
5月11日(木)	70名	49名	5月12日(木)	45名
6月10日(土)	70名	82名	6月11日(土)	70名
7月8日(土)	70名	78名	7月2日(土)	60名
9月23日(土・祝)	100名	97名	9月9日(金)	38名
10月14日(土)	100名	53名	10月15日(土)	52名
11月4日(土)	100名	56名	11月5日(土)	60名
12月9日(土)	70名	82名	12月3日(土)	74名
1月5日(金)	70名	59名	1月6日(金)	74名
2月17日(土)	70名	82名	2月18日(土)	70名
3月10日(土)	70名	84名	3月11日(土)	70名
合計	860名	792名	758名	合計 683名

(33) 天文教室

天文ボランティアが講師となり、季節や天文現象にあわせたテーマにそってお話や工作などを交えた、より内容の深い天文イベントを行った。

(5回)

実施日	募集	応募	参加	
5月27日（土）	「やさしい天体観察」		参加	(H28年度参加人数)
9月30日（土）	「コジパクトデジカメで月面写真を撮ろう！」	10組40名 8組30名 11組35名	24組68名 6組19名	14組43名 31名
11月19日（日）	「太陽を知ろう！」	8組30名	11組32名	7月17日(日)「太陽系惑星ツアー」 28名
2月10日（土）	「星のクラフト」	8組30名 8組30名	7組17名	10組26名 9月10日(土)「使いやすい手作り望遠鏡をつくろう！」 39名
3月24日（土）	「太陽系を身近に感じよう！」	8組30名	11組28名	10組12名 10月30日(日)「ペットボトルロケットを飛ばそう！」35名
				12月10日(土)～11日(日)「宿泊天文教室」 33名
合計	42組160名	64組180名	45組125名	2月4日(土)「ミニプラネタリウムをつくろう！」 33名
				3月4日(土)「星のクラフト」 32名
			合計	231名

(34) ファミリークラブ

年間を通して全5回、季節ごとのイベントを実施し、活動を通じて 参加者同士の交流を深めてもらった。今回は、新たな企画を各回取り入れていき、参加者にモニターになっていた。当初9月に予定していた3回目は台風のため11月に延期した。

実施日	募集	応募	参加	
5月28日（日）	「グラウンド・ゴルフ&アウトドアクッキング」	12組45名	41組163名	12組47名 (H28年度参加人数)
7月29日（土）～30日（日）	「テント泊・水遊び・ドラム缶風呂・流しそうめん」	12組46名	11組43名	5月29日(日)「グラウンド・ゴルフ&ピザづくり」 47名
11月3日（金・祝）	「陶芸・藍染体験」	10組37名		7月24日(日)「川遊び＆流しそうめん」 45名
12月2日（土）	「クリスマス&バウムクーヘン&お楽しみ会」	11組42名		9月17日(土)～18日(日)「中秋の名月&陶芸&BBQ」 53名
2月18日（日）	「もちつき&たき火&焼製&記念植樹」	12組47名		12月4日(日)「クリスマス&バウムクーヘン&お楽しみ会」 51名
				2月19日(日)「餅つき&たき火&焼製&記念植樹」 47名
参加家族12組47名			のべ215名	参加家族14組53名 のべ243名

事業 名	内 容	備 考									
4. 宇治市総合野外活動センター 管理運営事業 (定款第4条第4号 宇治市総合野外活動センターの管理及び運営の受託)	<p>総合野外活動センターの管理運営を宇治市より指定管理者として受託し、施設の管理運営業務を行つた。</p> <table> <tr> <td>宿泊利用者数</td> <td>35,133人</td> <td>(H28年度利用者数) 宿泊利用者数 38,460人</td> </tr> <tr> <td>日帰り利用者数</td> <td>66,390人</td> <td>日帰り利用者数 72,732人</td> </tr> <tr> <td>総利用者数</td> <td>101,523人</td> <td>総利用者数 111,192人</td> </tr> </table>	宿泊利用者数	35,133人	(H28年度利用者数) 宿泊利用者数 38,460人	日帰り利用者数	66,390人	日帰り利用者数 72,732人	総利用者数	101,523人	総利用者数 111,192人	
宿泊利用者数	35,133人	(H28年度利用者数) 宿泊利用者数 38,460人									
日帰り利用者数	66,390人	日帰り利用者数 72,732人									
総利用者数	101,523人	総利用者数 111,192人									

## 理事会・評議員会開催状況

### (1)理事会

回数	開催日時	番号	件名
第1回	平成29年6月10日	議案第1号 議案第2号 議案第3号 報告第1号 報告第2号 報告第3号	平成28年度公益財団法人宇治市野外活動センター事業報告について 平成28年度公益財団法人宇治市野外活動センター決算報告について 平成29年度第1回評議員会の招集について 平成28年度指定管理者事業報告書の提出について 平成28年度宇治市出資法人自己評価報告書の提出について 公益財団法人宇治市野外活動センター個人情報保護規則の一部改正について
第2回	平成29年6月25日	議案第4号 議案第5号	代表理事の選定について 業務執行理事の選定について
第3回	平成30年3月3日	報告第4号 議案第6号 議案第7号 議案第8号 議案第9号	平成29年度宇治市総合野外活動センター利用状況及び事業実施状況について 公益財団法人宇治市野外活動センター幼児向け遊具整備事業積立資産の保有について 平成30年度公益財団法人宇治市野外活動センター事業計画について 平成30年度公益財団法人宇治市野外活動センター収支予算について 平成29年度第2回評議員会の招集について

(2)評議員会

回 数	開催日時	番 号	件 名
第1回	平成29年6月25日	議案第1号 議案第2号 議案第3号 議案第4号 報告第1号 報告第2号 報告第3号	平成28年度公益財団法人宇治市野外活動センター事業報告について 平成28年度公益財団法人宇治市野外活動センター決算報告について 理事・監事の選任について 評議員の選任について 平成28年度指定管理者事業報告書の提出について 平成28年度宇治市出資法人自己評価報告書の提出について 公益財団法人宇治市野外活動センター個人情報保護規則の一部改正について
第2回	平成30年3月11日	報告第4号 報告第5号 報告第6号 報告第7号	平成29年度宇治市総合野外活動センター利用状況及び事業実施状況について 宇治市総合野外活動センター幼児向け遊具整備事業積立資産の保有について 平成30年度公益財団法人宇治市野外活動センター事業計画について 平成30年度公益財団法人宇治市野外活動センター収支予算について

## 理事・監事・評議員名簿

(1)理事・監事名簿  
(平成30年3月31日現在)

役職名	氏名
代表理事	杉本厚夫
理事	新谷和久
理事	船木君子
理事	遠藤浩
理事	横川ひとみ
業務執行理事	西川治
監事	長村隆造
監事	國谷和正

(2)評議員名簿  
(平成30年3月31日現在)

役職名	氏名
評議員	中根光一
評議員	栢木廣和
評議員	黒田忠雄
評議員	森正子
評議員	藤原千鶴

議案第2号

平成29年度公益財団法人宇治市野外活動センター決算報告について

平成29年度公益財団法人宇治市野外活動センター決算報告について、別紙  
のとおり承認を求める。

平成30年6月24日提出・承認

公益財団法人宇治市野外活動センター

代表理事 杉 本 厚 夫

平成29年度

公益財団法人宇治市野外活動センター

決 算 報 告 書

**貸借対照表**

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	11,759,626	13,101,334	△ 1,341,708
未収金	488,915	0	488,915
前払金	29,000	30,500	△ 1,500
<b>流動資産合計</b>	<b>12,277,541</b>	<b>13,131,834</b>	<b>△ 854,293</b>
<b>2. 固定資産</b>			
<b>(1) 基本財産</b>			
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
<b>基本財産合計</b>	<b>50,000,000</b>	<b>50,000,000</b>	<b>0</b>
<b>(2) 特定資産</b>			
退職給付引当資産	20,757,121	19,046,649	1,710,472
開設20周年記念事業積立資産	371,354	164,706	206,648
幼児向け遊具整備事業積立資産	300,000	0	300,000
<b>特定資産合計</b>	<b>21,428,475</b>	<b>19,211,355</b>	<b>2,217,120</b>
<b>(3) その他固定資産</b>			
什器備品	189,514	288,389	△ 98,875
<b>その他固定資産合計</b>	<b>189,514</b>	<b>288,389</b>	<b>△ 98,875</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>71,617,989</b>	<b>69,499,744</b>	<b>2,118,245</b>
<b>資産合計</b>	<b>83,895,530</b>	<b>82,631,578</b>	<b>1,263,952</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	9,456,485	10,104,423	△ 647,938
預り金	3,323,256	3,027,411	295,845
<b>流動負債合計</b>	<b>12,779,741</b>	<b>13,131,834</b>	<b>△ 352,093</b>
<b>2. 固定負債</b>			
退職給付引当金	24,592,021	22,492,149	2,099,872
<b>固定負債合計</b>	<b>24,592,021</b>	<b>22,492,149</b>	<b>2,099,872</b>
<b>負債合計</b>	<b>37,371,762</b>	<b>35,623,983</b>	<b>1,747,779</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
寄付金	50,000,000	50,000,000	0
<b>指定正味財産合計</b>	<b>50,000,000</b>	<b>50,000,000</b>	<b>0</b>
(うち基本財産への充当額)	(50,000,000)	(50,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
<b>2. 一般正味財産</b>			
(うち基本財産への充当額)	△ 3,476,232	△ 2,992,405	△ 483,827
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
<b>正味財産合計</b>	<b>(671,354)</b>	<b>(164,706)</b>	<b>(506,648)</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>46,523,768</b>	<b>47,007,595</b>	<b>△ 483,827</b>
	<b>83,895,530</b>	<b>82,631,578</b>	<b>1,263,952</b>

## 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	22,494	51,989	△ 29,495
事業収益			
指定管理料収益	57,939,915	58,277,909	△ 337,994
自主事業収益			
材料費収益	1,652,900	1,781,800	△ 128,900
奨励事業収益	104,400	131,450	△ 27,050
活動体験事業収益	3,113,200	2,821,000	292,200
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	72,395,450	72,237,401	158,049
経常収益計	135,228,359	135,301,549	△ 73,190
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	49,679,363	49,580,833	98,530
臨時雇賃金	4,568,608	4,309,224	259,384
退職給付費用	2,330,441	3,333,118	△ 1,002,677
福利厚生費	8,345,645	8,319,644	26,001
旅費交通費	2,242,478	2,275,860	△ 33,382
通信運搬費	1,058,671	1,017,486	41,185
減価償却費	98,875	98,875	0
備品購入費	243,872	79,153	164,719
消耗品費	4,384,625	5,317,077	△ 932,452
食糧費	9,700	70,960	△ 61,260
修繕費	2,308,809	3,253,136	△ 944,327
印刷製本費	1,106,028	799,298	306,730
燃料費	2,084,712	1,780,942	303,770
光熱水料費	13,112,030	13,595,436	△ 483,406
賃借料	4,453,379	4,443,213	10,166
保険料	165,350	168,250	△ 2,900
諸謝金	1,953,400	2,029,600	△ 76,200
手数料	66,014	77,698	△ 11,684
委託費	32,933,871	32,478,468	455,403

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費			
役員報酬	855,100	883,100	△ 28,000
給料手当	1,774,566	1,810,803	△ 36,237
退職給付費用	109,811	157,058	△ 47,247
福利厚生費	249,252	248,475	777
会議費	2,494	7,689	△ 5,195
旅費交通費	122,450	104,980	17,470
通信運搬費	128,914	256,560	△ 127,646
消耗品費	277,398	223,015	54,383
食糧費	1,200	5,400	△ 4,200
広告料	129,600	129,600	0
賃借料	77,120	69,586	7,534
保険料	164,160	163,660	500
報償費	7,814	5,000	2,814
租税公課	49,200	82,500	△ 33,300
手数料	530,836	18,980	511,856
負担金	86,400	5,616	80,784
経常費用計	135,712,186	137,200,293	△ 1,488,107
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 483,827	△ 1,898,744	1,414,917
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 483,827	△ 1,898,744	1,414,917
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
什器備品除却損	0	1	△ 1
経常外費用計	0	1	△ 1
当期経常外増減額	0	△ 1	1
当期一般正味財産増減額	△ 483,827	△ 1,898,745	1,414,918
一般正味財産期首残高	△ 2,992,405	△ 1,093,660	△ 1,898,745
一般正味財産期末残高	△ 3,476,232	△ 2,992,405	△ 483,827
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産期末残高	50,000,000	50,000,000	0
III 正味財産期末残高	46,523,768	47,007,595	△ 483,827

**正味財産増減計算書内訳表**

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取 引消去	合計
	野外活動 センター 運営事業	野外活動 センター収益 運営事業			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益					
基本財産受取利息	22,494	0	0	0	22,494
事業収益					
指定管理料収益	57,592,276	347,639	0	0	57,939,915
自主事業収益					
材料費収益	1,652,900	0	0	0	1,652,900
奨励事業収益	104,400	0	0	0	104,400
活動体験事業収益	3,113,200	0	0	0	3,113,200
受取補助金等					
受取地方公共団体補助金	67,935,869	412,989	4,046,592	0	72,395,450
経常収益計	130,421,139	760,628	4,046,592	0	135,228,359
(2) 経常費用					
事業費					
給料手当	49,371,115	308,248	0	0	49,679,363
臨時雇賃金	4,541,196	27,412	0	0	4,568,608
退職給付費用	2,315,799	14,642	0	0	2,330,441
福利厚生費	8,294,076	51,569	0	0	8,345,645
旅費交通費	2,229,023	13,455	0	0	2,242,478
通信運搬費	1,052,620	6,051	0	0	1,058,671
減価償却費	98,875	0	0	0	98,875
備品購入費	242,409	1,463	0	0	243,872
消耗品費	4,379,966	4,659	0	0	4,384,625
食糧費	9,700	0	0	0	9,700
修繕費	2,294,956	13,853	0	0	2,308,809
印刷製本費	1,099,392	6,636	0	0	1,106,028
燃料費	2,072,204	12,508	0	0	2,084,712
光熱水料費	13,033,358	78,672	0	0	13,112,030
賃借料	4,426,865	26,514	0	0	4,453,379
保険料	165,350	0	0	0	165,350
諸謝金	1,953,400	0	0	0	1,953,400
手数料	65,646	368	0	0	66,014
委託費	32,736,956	196,915	0	0	32,933,871

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取 引消去	合計
	野外活動 センター 運営事業	センター収益 運営事業			
管理費					
役員報酬	0	0	855,100	0	855,100
給料手当	0	0	1,774,566	0	1,774,566
退職給付費用	0	0	109,811	0	109,811
福利厚生費	0	0	249,252	0	249,252
会議費	0	0	2,494	0	2,494
旅費交通費	0	0	122,450	0	122,450
通信運搬費	0	0	128,914	0	128,914
消耗品費	0	0	277,398	0	277,398
食糧費	0	0	1,200	0	1,200
広告料	0	0	129,600	0	129,600
賃借料	0	0	77,120	0	77,120
保険料	0	0	164,160	0	164,160
報償費	0	0	7,814	0	7,814
租税公課	0	0	49,200	0	49,200
手数料	0	0	530,836	0	530,836
負担金	0	0	86,400	0	86,400
経常費用計	130,382,906	762,965	4,566,315	0	135,712,186
評価損益等調整前当期経常増減額	38,233	△ 2,337	△ 519,723	0	△ 483,827
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	38,233	△ 2,337	△ 519,723	0	△ 483,827
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	38,233	△ 2,337	△ 519,723	0	△ 483,827
一般正味財産期首残高	△ 986,518	△ 14,694	△ 1,991,193	0	△ 2,992,405
一般正味財産期末残高	△ 948,285	△ 17,031	△ 2,510,916	0	△ 3,476,232
II 指定正味財産増減の部					
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	50,000,000	0	0	0	50,000,000
指定正味財産期末残高	50,000,000	0	0	0	50,000,000
III 正味財産期末残高	49,051,715	△ 17,031	△ 2,510,916	0	46,523,768

## 計算書類に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、定額法によっている。

#### (2) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
定期預金	50,000,000	0	0	50,000,000
<b>小 計</b>	<b>50,000,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>50,000,000</b>
<b>特定資産</b>				
退職給付引当資産	19,046,649	1,965,082	254,610	20,757,121
開設20周年記念事業積立資産	164,706	206,648	0	371,354
幼児向け遊具整備事業積立資産	0	300,000	0	300,000
<b>小 計</b>	<b>19,211,355</b>	<b>2,471,730</b>	<b>254,610</b>	<b>21,428,475</b>
<b>合 計</b>	<b>69,211,355</b>	<b>2,471,730</b>	<b>254,610</b>	<b>71,428,475</b>

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
<b>基本財産</b>				
定期預金	50,000,000	(50,000,000)	(0)	—
<b>小 計</b>	<b>50,000,000</b>	<b>(50,000,000)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>
<b>特定資産</b>				
退職給付引当資産	20,757,121	—	—	(20,757,121)
開設20周年記念事業積立資産	371,354	(0)	(371,354)	—
幼児向け遊具整備事業積立資産	300,000	(0)	(300,000)	—
<b>小 計</b>	<b>21,428,475</b>	<b>(0)</b>	<b>(671,354)</b>	<b>(20,757,121)</b>
<b>合 計</b>	<b>71,428,475</b>	<b>(50,000,000)</b>	<b>(671,354)</b>	<b>(20,757,121)</b>

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,155,400	965,886	189,514
<b>合 計</b>	<b>1,155,400</b>	<b>965,886</b>	<b>189,514</b>

### 5. 保証債務等の偶発債務

宇治市より受領している補助金を消費税の課税対象としていない。当該取引の課税の可否につき、税務当局へ照会を行っているが、現在のところ、回答を得るに至っていない。

平成29年度において72,395,450円の補助金を受領しており、当該補助金が課税対象である場合には、租税公課(消費税及び地方消費税)が5,048,800円だけ増加する。また、平成28年度に72,237,401円、平成27年度に70,061,756円、平成26年度に72,496,371円、平成25年度に61,348,862円、平成24年度に61,603,943円の補助金を受領しており、これらが課税対象である場合には、過年度租税公課(消費税及び地方消費税)が20,760,082円だけ生じ、当期経常増減額が5,048,800円、当期経常外増減額が20,760,082円及び当期一般正味財産増減額が25,808,882円だけ減少する。

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
地方公共団体補助金	宇治市	0	72,395,450	72,395,450	0	—
合 計		0	72,395,450	72,395,450	0	

7. 関連当事者との取引内容は次のとおりである。

種類	法人等の名称	住所	資産総額(単位:円)	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額(単位:円)	科目	期末残高(単位:円)
						役員の兼務等	事業上の関係				
当該公益法人を支配する法人	宇治市	京都府宇治市	—	—	—	—	宇治市総合野外活動センター管理運営業務の受託契約の締結	業務受託費の受取	57,939,915	—	—

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

業務受託費については、市場価格を勘案し一般的な取引条件と同様に決定する。

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	50,000,000	0	0	50,000,000
	基本財産計	50,000,000	0	0	50,000,000
特定資産	退職給付引当資産	19,046,649	1,965,082	254,610	20,757,121
	開設20周年記念事業積立資産	164,706	206,648	0	371,354
	幼児向け道具整備事業積立資産	0	300,000	0	300,000
	特定資産計	19,211,355	2,471,730	254,610	21,428,475

### 2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	22,492,149	2,354,482	254,610	0	24,592,021

財産目録

平成30年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として	909,933
	普通預金	京都中央信用金庫 宇治支店	運転資金として	10,849,693
	未収金	宇治市	運転資金として	488,915
	前払金	(有)ホケン (社福)京都府社会福祉協議会	公益目的事業に関する保険料 公益目的事業に関する保険料	20,000 9,000
流動資産合計				12,277,541
(固定資産)				
基本財産	定期預金	京都信用金庫本部 京都中央信用金庫石田支店 京都やましろ農業協同組合東宇治支店 京都銀行宇治支店 大和ネクスト銀行	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	10,000,000 10,000,000 10,000,000 10,000,000 10,000,000
特定資産	退職給付 引当資産 開設20周年記念事業積立資産 幼児向け遊具整備事業積立資産	普通預金 京都中央信用金庫 宇治支店 普通預金 京都中央信用金庫 宇治支店 普通預金 京都中央信用金庫 宇治支店	退職金の支払い財源として積み立てている 公益目的事業の積立資産であり、特定費用準備資金として管理している 公益目的事業の積立資産であり、特定費用準備資金として管理している	20,757,121 371,354 300,000
その他固定資産	什器備品	ノートパソコン ノートパソコン 七宝焼講習用電気炉 電気窯	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している 公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している 公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している 公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している	1 1 1 189,511
固定資産合計				71,617,989
資産合計				83,895,530
(流動負債)				
	未払金	宇治市 役員 職員 京都南年金事務所 ボランティア 朝日ネット 正美堂 内田工務店 フロンガス 栄進石油 小西商店 エネサーブ 小山商会 南山城複写センター 新進堂印刷 近建ビル管理 モクラボ アムス・セキュリティサービス 京阪ビルテクノサービス キヨーカン 京都保健衛生協会 日本郵便 三井田商事 京都中央信用金庫 役職員 宇治市	公益目的事業、収益事業等及び管理業務に関する概算指定管理料及び補助金の返戻分 管理業務に関する役員の報酬 公益目的事業、収益事業等及び管理業務に従事する職員の給与等 公益目的事業、収益事業等及び管理業務に関する福利厚生費 公益目的事業に関する諸謝金 公益目的事業及び収益事業等に関する通信運搬費 公益目的事業に関する消耗品費 公益目的事業及び収益事業等に関する修繕費 公益目的事業及び収益事業等に関する修繕費 公益目的事業及び収益事業等に関する燃料費 公益目的事業及び収益事業等に関する修繕費及び燃料費 公益目的事業及び収益事業等に関する光熱水料費 公益目的事業及び収益事業等に関する賃借料 公益目的事業及び収益事業等に関する印刷製本費 公益目的事業及び収益事業等に関する印刷製本費 公益目的事業及び収益事業等に関する委託費 公益目的事業及び収益事業等に関する委託費 公益目的事業及び収益事業等に関する委託費 公益目的事業及び収益事業等に関する委託費 公益目的事業及び収益事業等に関する委託費 公益目的事業及び収益事業等に関する委託費 管理業務に関する通信運搬費 管理業務に関する賃借料 公益目的事業、収益事業等及び管理業務に関する手数料 本人負担分社会保険料及び所得税 3月分センター施設使用料	1,438,550 49,500 2,706,965 1,103,543 193,800 23,371 98,551 11,880 30,000 139,500 91,531 781,002 265,589 1,025,676 80,352 651,240 171,720 28,944 393,573 50,000 38,200 41,753 38,005 3,240 877,386 2,445,870
流動負債合計				12,779,741
(固定負債)	退職給付引当金	職員	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	24,592,021
固定負債合計				24,592,021
負債合計				37,371,762
正味財産				46,523,768

## 監査報告書

平成 30 年 5 月 24 日

公益財団法人宇治市野外活動センター

代表理事 杉本 厚夫 殿

公益財団法人宇治市野外活動センター

監事 長村 隆造

監事 國谷 和正

私たちは、平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの平成 29 年度における会計及び業務の監査を行った。

### 1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧等必要と認められる監査手続を用いて、貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにその附属明細書並びに財産目録の適正性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等必要と認められる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を検討した。

### 2. 監査意見

- (1) 貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにその附属明細書並びに財産目録が公益財団法人宇治市野外活動センターの財産及び正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。
- (2) 事業報告は法令又は定款に従い公益財団法人宇治市野外活動センターの状況を正しく示していると認める。
- (3) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないものと認める。

### 3. 強調事項

計算書類に対する注記 5 に記載されているとおり、公益財団法人宇治市野外活動センターは宇治市より受領している補助金を消費税の課税対象としていない。当該取引の課税の可否につき、税務当局へ照会を行っているが、現在のところ、回答を得るに至っていない。

平成 29 年度において 72,395,450 円の補助金を受領しており、当該補助金が課税対象である場合には、租税公課（消費税及び地方消費税）が 5,048,800 円だけ増加する。また、平成 28 年度に 72,237,401 円、平成 27 年度に 70,061,756 円、平成 26 年度に 72,496,371 円、平成 25 年度に 61,348,862 円、平成 24 年度に 61,603,943 円の補助金を受領しており、これらが課税対象である場合には、過年度租税公課（消費税及び地方消費税）が 20,760,082 円だけ生じ、当期経常増減額が 5,048,800 円、当期経常外増減額が 20,760,082 円及び当期一般正味財産増減額が 25,808,882 円だけ減少する。

(注)

当該事項は、私たちの意見に影響を及ぼすものではない。

以上